

令和4年度 社会福祉法人花ノ木 事業報告

社会福祉の主たる担い手である社会福祉法人として、自律的に経営基盤の強化を図り、利用児・者の人権を尊重した福祉、医療サービスを提供するとともに、複雑多様化する課題に積極的に対応すべく、令和4年度においては、令和3年度に策定した中・長期計画を踏まえ、公益法人にふさわしいガバナンスと透明性を備えた事業を次のとおり展開しました。

1 中・長期計画「はなのきビジョン2030」の着実な推進及び進捗管理

令和3年度に策定した中・長期計画の着実な推進を図るため、所属横断的に職員力を結集し、具体的な推進方法について検討するとともに、コロナ禍において遅れは見られるものの着実な進捗管理に努めました。

2 入所者の生活環境の改善に資する施設設備の整備充実

中・長期計画に基づき、入所者の生活環境の改善に資するため、プライバシーに配慮し、経年劣化等にも対応した施設設備の機能回復など建造物の長期活用を図り、新型コロナウイルスなど感染症に対応できる病床配置も考慮した病棟改修の検討を進めています。

また、重心型グループホームの設立に向け、建物の設計及び運営体制等を検討しています。

3 家庭での子育て支援の取組

在宅の重症心身障害児・者や保護者への多様なサービス提供体制を検討するとともに、在宅支援機能の充実を図り、重度心身障害児・者のくらしを総合的に支援しました。

4 地域支援の取組

社会福祉法人の役割である地域貢献を果たすため、花ノ木のもつ資源を活用し、短期入所の促進を図るとともに、発達障害児の支援については、医療、福祉支援に教育的支援を加えた多様なサービスを展開し、就学後の発達支援を充実することができました。

5 経営、財政及び人事育成

(1) 経営及び財政の強化を図るため、適正な予算管理と執行管理の徹底を図るとともに、各事業分野における事業の点検・見直しを行い、デジタル化の推進等事務事業の改善を進めました。

加えて、中・長期計画を推進するための財源確保に取り組みました。

(2) 適正な人事評価を行い、キャリアパス制度の構築、職員の資質向上のための階層別研修等に派遣するほか、長期的な視野にたつて人材育成に努め、魅力ある職場づくりを図るとともに、必要な人材の確保に努めました。

6 防災対策の充実

頻発する地震や異常気象、火災並びに感染症に備えるため、BCPの適切な見直しを行うとともにこれに基づいた防災訓練を施設全体で計画的に実施し、適応体制を確立しました。

7 新型コロナウイルス感染対策

職員一人ひとりが自覚をもって新型コロナウイルス等感染症対策を実施し、入所者の命を守る行動に努めました。

また、ワクチン接種については、京都府、亀岡市と連携し、積極的に地域住民のワクチン接種に努め、地域での新型コロナウイルス感染対策、地域貢献に資することができました。